

第1回 学校運営協議会 記録

日時：令和5年5月26日(金) 19:30～

場所：上久下地域づくりセンター

参加者 15名

石田(ボランティア団体)、土田(かみくげ宿)、常岡(地域づくりセンター長)、友井(かみくげ宿)、西垣(ふるさと協議会長)、野垣(学校支援コーディネーター)、村上(地元有識者)、豊田(民生児童委員)、小坪(民生児童委員)、中西(PTA会長)、原田(PTA副会長)、本岡(PTA副会長)、八尾(校長)、余田(教頭)、瀬川(教職員)

1 開会

2 自己紹介

PTAが3人になった。民生児童委員さんもメンバーに加わった。

会長:村上氏 副会長:西垣氏

3 協議

1 学校経営方針、主な学校の取組・行事について

- ・丹波市内で一番小さい学校。強みにいかした学校づくり。ありがとう、という感謝の気持ちを
- ・上久下スタイル、複式学級(体育、音楽、図工、総合)
- ・体育の研究指定→運動の楽しさ、生涯にわたって健康な子に。
- ・タブレット学習3年になる。
- ・SSS市内の学校に入った。働き方改革をすすめる。
- ・ふれあい交流会。コロナでやめていたが今年度も実施。
- ・7月30日にPTAでウォータースプラッシュを企画。コロナで子どもたちも遊べる機会が少なかった。

2 R5学校運営協議会活動について

- ・グラウンドの草。大岡さん、柳川瀬さんには草刈ボランティアできてもらっている。
- ・学校整備作業は8/26。
- ・昨年度の整備作業にはいろんな団体で声かけをして140～150人参加があった。
- ・PTA家庭数も減ってきている。地域の方の協力もほしい。PTA事業部がチラシをつくる。
- ・学校運営協議会と連名で。
- ・この団体は資金を持たない。協賛金を募ってはどうか(遊具メンテナンス作業のため)

- ・コロナが終息しつつあるので、コミュニケーションをさらに密にすることが必要。小学校の統合に向けてミーティングをしてはどうか。これからの教育を考える会、熟議など。
- ・今後どう動いていくか。話し合う必要がある。
- ・答えを出すのではなく思いを寄せることが大事。
- ・結論は出ずとも、議論はしておかないと。
- ・通学路変更、集合時間等、PTAとして検討しては？
- ・トンネル出たところよくスピードが出ている。立ち番等つくと危ない。
- ・解決案として、通学路安全部会を作ってはどうか。警察、行政、教育委員会、PTA、学校、自治協、または運営協議会。本来なら市がつくるものかもしれないが…。
- ・通学路安全部会についてもいろいろな方面から聞いて検討していく。

4 閉会

いかに楽しく会ができるか。活発な意見をこれからも出してほしい。